

浦和児童合唱団

Urawa Junior Chorus

第65回定期演奏会

THE 65th WINTER CONCERT



2020/1/19 第61回定期演奏会

歌い継いで半世紀。「音楽の力」を信じて、私たちは歌います。
多くの皆様のご来場を心からお待ち申し上げます。

2025.1.25.[土] 13時30分 開演
(13時開場)

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
(JR埼京線・与野本町駅西口下車・徒歩8分)

入場無料・全席自由

(後援) さいたま市／さいたま市教育委員会／NHK さいたま放送局

【合唱】浦和児童合唱団

【指揮】米原大司／鈴木久美子／吉田純子／小櫃真人

【ピアノ】稲見はるか／田島亜弓

〔曲目〕

- ♪「花は咲く」「うたの歌」「春の宿場町」「歳の市」
- ♪「風になる」「夢の途中で」「こころたび」
- ♪「だいすきなきみへ」「朝ごはんの歌」「アシタカとサン」
- ♪グリーグ作曲「連作歌曲 七つの子どもの歌」より「北極海の船乗り」ほか
- ♪グリーグ作曲「トロルドハウゲンの婚礼」(ピアノ演奏)
- ♪シベリウス作曲「縦の木」(ピアノ演奏)
- ♪「ララルー」「ビビディ・バビディ・ブー」「ホール・ニュー・ワールド」
- ♪「うたは奇跡のように」ほか

【問合せ先】浦和児童合唱団事務局 048(831)7804 (小櫃)

団員募集中 詳しくは浦和児童合唱団ホームページをごらんください。

第65回定期演奏会を開催する運びとなりました。

今回は、改修の終わった「彩の国さいたま芸術劇場・音楽ホール」での公演となります。このホールでは、世界的に著名な音楽家の方々を招いての演奏会が、たびたび開催されています。こうした素晴らしい舞台に再び立って演奏できることを大変うれしく、また、光栄に思います。

演奏会のプログラムは、二つの柱で構成しました。一つは、NHK「みんなのうた」やディズニー、ジブリといった子どもたちに身近な曲、そして、北欧の作曲家であるグリーグやシベリウスの曲をちりばめました。それぞれの曲のよさが表現できるよう練習を積み重ねてきました。子どもたちの一生懸命な姿に、私たち指導者も力をもらいました。ぜひ、多くの皆様にご来場いただき、子どもたちの歌声をお聴きいただければ幸いに存じます。

コロナが落ち着いてきたとはいえ、国内では度重なる自然災害、国外では国家間の紛争によって、尊い命が失われています。そのような中、音楽通じた人と人とのかわりが、一筋の光を与えてくれると願っています。これからも、私たちは「音楽の力」を信じて歌い継いでまいります。

浦和児童合唱団
団長 小櫃 真人



浦和児童合唱団プロフィール

1959年に音楽教育研究の一環として設立。小学生のみ約40名で構成し、変声期前の統一感のとれた音色が特徴です。

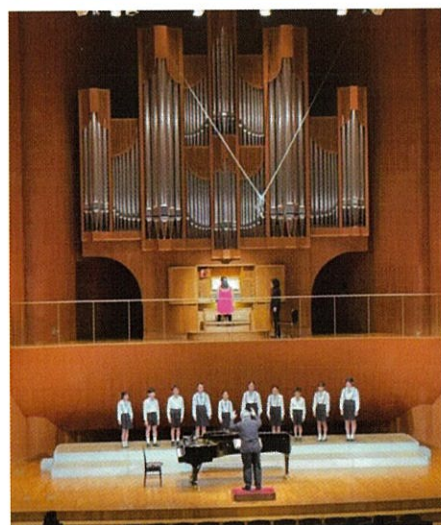
2014年4月世界フィギュアスケート選手権大会開会式での国歌斉唱のほか、NOKKOさんをはじめプロの演奏家との共演、地域行事での歌唱など多彩な演奏活動を展開しています。

創立60周年となる2019年1月には村田さち子作詩、鈴木憲夫作曲による委嘱作品『うたは奇跡のように』の初演発表を行いました。

2019年11月（西本智実指揮）と2020年1月（大友直人指揮）には「カルミナ・ブラーナ」演奏会に出演しました。

2025年1月には、ジャズピアニスト大江千里さんとの共演を予定しています。

「彩の国下総皖一童謡音楽賞」受賞（2009年12月）



♪浦和児童合唱団では団員を募集しています。

入団を希望される場合は、合唱団ホームページで練習日程をご確認の上、直接練習会場へお越しください。

（HPへは右の二次元コードを読み取ってください）

